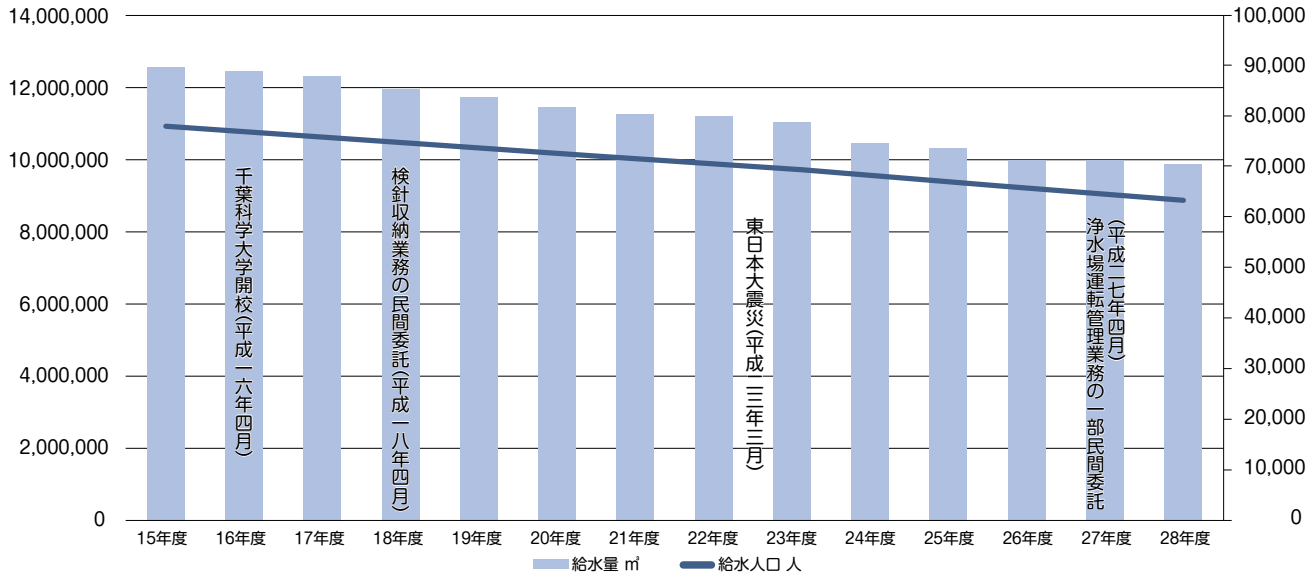


水道事業 Q&A 正確な情報をお知らせします

質問 銚子の給水量はどのように推移していますか。

回答 給水人口の減少や節水機器の普及などにより、銚子の水需要は年々減少傾向にあります。平成 15 年度と 28 年度を比較すると、給水量は 20%以上減少、水道料金収入（税抜）は 4 億円以上減少しています。業務の民間委託、企業債（借入金）の低金利への借換など、「経営の効率化」を進めることにより水道料金を据え置いています。

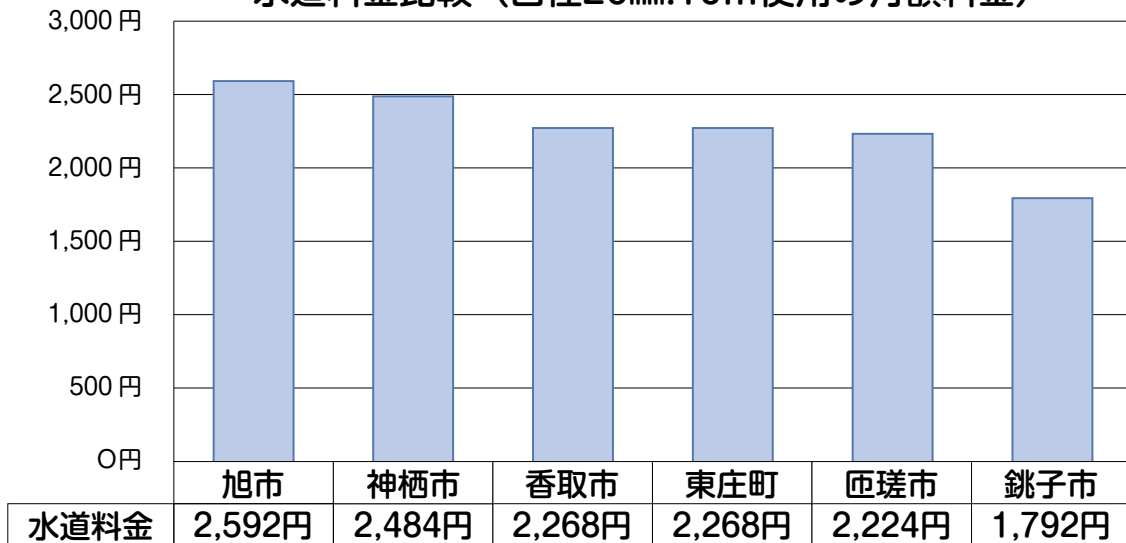
給水人口と年間給水量の推移



質問 銚子市の水道料金は近隣市町と比較するとどうなのですか。

回答 市町村ごとに水源の種類や水質、地形、施設の建設時期、人口密度、産業構造など、水道事業の運営に係る経費や需要が異なるため、水道料金にも違いがあります。銚子市の家庭用の水道料金は、近隣で最も安くなっています。これは水道水をたくさん使用する食品製造業等の事業所が市内に多く立地し、相応の水道料金を負担していただけることにより家庭用の料金単価を安く設定しているためです。

水道料金比較 (口径20mm:10m³使用の月額料金)



質問 水道事業会計から一般会計に貸し付けた4億 2,000 万円の返済はどうなっているのですか。

回答 平成 27 年5月 25 日に水道事業会計から一般会計に4億 2,000 万円の有利子貸付を行いました。貸付期間は5年以内で、平成 32 年3月 30 日に返済が完了する予定です。すでに 28 年度に1億円が返済されており、残金 3億 2,000 万円については、29 年度に1億円、30 年度と 31 年度にそれぞれ1億 1,000 万円が返済されます。